

外壁からの熱の侵入を遮る  
水性タイプの遮熱塗料。



# 省エネ外壁用 遮熱塗料

環境対応型水性1液シリコン樹脂外壁用遮熱塗料

## 水性パラサーモ外壁用

《第2版》



# 外壁からの熱の侵入を大幅に遮断し、 室内温度の上昇を抑える——。 快適な環境を実現する、水性タイプの外壁用遮熱塗料です。

屋根や室内の温度上昇を抑制するために日本特殊塗料が開発した、省エネ屋根用遮熱塗料「パラサーモ」「水性パラサーモ」や省エネ外壁用遮熱塗料「パラサーモ外壁用」などの「パラサーモ」シリーズは、上市以来、多くの方々から好評をいただき、全国各地の工場や戸建て住宅などで採用実績が相次いでいます。

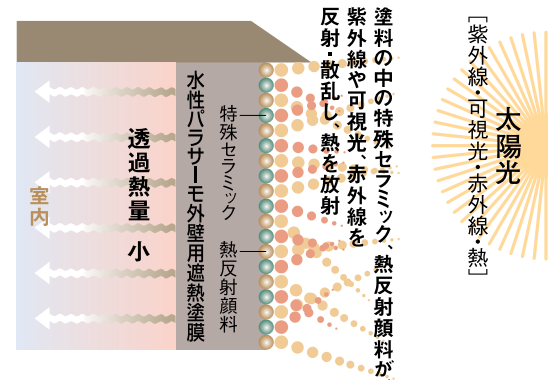
このパラサーモシリーズで培った技術と豊富な施工実績を生かし、より安全性を重視し、水性化した製品が「水性パラサーモ外壁用」です。

水性パラサーモ外壁用は、太陽光線に対する抜群の反射率と熱放射率に優れた環境対応型1液シリコン樹脂塗料。壁面からの熱の侵入を遮り、快適な居住空間を実現します。また、屋根用遮熱塗料と組み合わせることによって、さらなる遮熱効果を発揮します。

## このように熱を遮ります。

### 「水性パラサーモ外壁用」の遮熱メカニズム

- ①通常の塗膜では、太陽光スペクトルのうち、とくに熱作用の高い近赤外線を吸収するため温度上昇が大きいのに対し、水性パラサーモ外壁用は配合された特殊な熱反射顔料や特殊セラミックが、熱作用の高い近赤外線を効率よく反射・散乱し、太陽熱の吸収を防ぎます。
- ②水性パラサーモ外壁用では、塗膜にいったん吸収された熱を特殊セラミックの動きにより熱放射します。
- ③これらの複合作用により、高い遮熱性能を実現します。

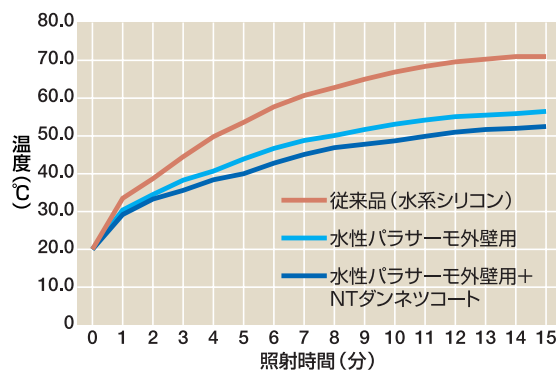


## 特長

### 1 優れた遮熱性を発揮します。

太陽光に対する反射率の優れた着色顔料を採用することで、淡彩色はもちろん、遮熱効果がなかった濃色についても抜群の遮熱性能を高めることを可能にしました(当社比)。また、各種の外装塗材および基材などに塗装することで、室内への熱の侵入を遮断し、エアコンなどの空調設備の省エネ効果に抜群の性能を発揮します。さらに、当社の「NTダンネツコート」と組み合わせることで遮熱に加え、断熱効果も付与できます。

### ■遮熱比較試験



※試験用室内ランプを用い、一定の時間照射しスレート板裏面の温度を測定しました。  
※遮熱試験に使用した標準色はR-806Pです。

### 2 環境対応型塗料です。

塗料には、ホルムアルデヒド系防腐剤を使用していないため、安全です(PRTR非該当)。また、水系のため、水で薄めて塗装できますので、溶剤タイプのような臭気や引火の危険もなく、安心して使用できます。

### 3 抜群の耐久性を発揮します。

高耐候性のシリコン樹脂を使用しているため、優れた耐久性を発揮し、外壁の保護とともに美しい外観を長期間にわたり保ちます。

### 4 作業性に優れています。

1液タイプのため乾燥も速く、刷毛およびローラー作業性に優れています。また、厚み感のある独特な美しい仕上がりが得られます。

## 標準塗装仕様

### ■塗装工事例①【推奨仕様】 NTダンネツコート遮熱トップ仕上げ仕様(新設・改修ともに使用できます)

工程	塗料の調合	施工方法	使用量	施工間隔
素地調整	●ホコリ、油分、汚れなどの付着物を除去し、清掃してください。 ●セメント素地はよく乾燥させ、含水率10%以下(pH10以下)にしてください。 ●不陸や目違いなどは、あらかじめ補修してください。			
下塗	●NTダンネツコート水性下塗 …………… 15kg	●刷毛 ●ローラー	0.15kg/㎡	1時間以上72時間以内 (23℃)
中塗(2回塗り)	●NTダンネツコート(白) …………… 10kg ●水 …………… 0~0.3kg	●刷毛 ●ローラー	0.6~0.8kg/㎡ (1回あたり)	2時間以上72時間以内 (23℃)
上塗(2回塗り)	●水性パラサーモ外壁用 …………… 16kg ●水 …………… 0.5~2.0kg ※刷毛、ローラー塗り=0.5~1kg、スプレー塗装=1~2kg	●刷毛 ●ローラー ●スプレー	0.12~0.15kg/㎡ (1回あたり)	2時間以上72時間以内 (23℃)

### ■塗装工事例②(下地がコンクリート、モルタル面、スレート板、窯業系サイディングボード、無機ボードの場合に使用できます)

工程	塗料の調合	可使用時間	施工方法	使用量	施工間隔
素地調整	●ホコリ、油分、汚れなどの付着物を除去し、清掃してください。 ●セメント素地はよく乾燥させ、含水率10%以下(pH10以下)にしてください。 ●不陸や目違いなどは、あらかじめ補修してください。				
下塗	●シルビアWプライマー …………… 16kg ※原液のまま使用してください。	6時間以内 (23℃)	●刷毛 ●ローラー ●スプレー	0.08~0.1kg/㎡	2時間以上72時間以内 (23℃)
	●シルビアWEプライマー A液 …………… 8kg ●シルビアWEプライマー B液 …………… 8kg ●水 …………… 0~1.6kg		●刷毛 ●ローラー ●スプレー		3時間以上72時間以内 (23℃)
上塗(2回塗り)	●水性パラサーモ外壁用 …………… 16kg ●水 …………… 0.5~2.0kg ※刷毛、ローラー塗り=0.5~1kg、スプレー塗装=1~2kg		●刷毛 ●ローラー ●スプレー	0.12~0.15kg/㎡ (1回あたり)	2時間以上72時間以内 (23℃)

### ■塗装工事例③(改修で、旧膜にアクリルリシン、単層弾性、複層塗材(アクリルタイル、エポキシタイル、弾性タイル)に使用できます。)

工程	塗料の調合	施工方法	使用量	施工間隔
下地処理	●旧塗膜の付着力が0.49N/㎡以下の箇所はケレン除去してください。 ●0.3mm以上のクラックはUカット、Vカットし、シーリング処理してください。それ以下の場合はシルビアサーフを原液で擦り込んでください(シーリング材はノンブリードタイプを使用してください)。 ●旧塗膜の剥離部や欠損がある場合は、施工前に面揃え(柄合わせ)を行なってください。 ●エマルジョンパテの使用は剥離の原因となりますので使用しないでください。 ●旧塗膜の浮き、剥がれ、脆弱部をケレン棒、サンダーなどの器具でケレンし、高圧水洗で被塗面のホコリ、油分、汚れなどの付着物を除去し、十分に乾燥させてください。 ●セメント素地はよく乾燥させ、含水率10%以下(pH10以下)にしてください。 ●不陸や目違いなどは、あらかじめ補修してください。			
下塗兼中塗	●シルビアサーフ …………… 16kg ●水 …………… 0~1.6kg ※刷毛、ローラー塗り=0~1.6kg、砂骨ローラー=0~0.5kg	●刷毛 ●ローラー	0.2~0.4kg/㎡	16時間以上72時間以内 (23℃)
上塗(2回塗り)	●水性パラサーモ外壁用 …………… 16kg ●水 …………… 0.5~2.0kg ※刷毛、ローラー塗り=0.5~1kg、スプレー塗装=1~2kg	●刷毛 ●ローラー ●スプレー	0.12~0.15kg/㎡ (1回あたり)	2時間以上72時間以内 (23℃)

### ● 施工時の注意事項

- 素地の乾燥は充分に行なってください。
- 出隅・入隅などの端部は刷毛で塗装してください。
- ALC板や古いリシン面、風化面など、吸い込みの大きい素地は下塗を2回行なってください。
- 施工間隔は23℃の場合です。素地の状態、気象条件により異なります。
- 水系塗料のため降雨、降雪が予想される場合、または低温時(5℃以下)や強風下での施工は避けてください。
- 材料は充分に攪拌してご使用ください。
- NTダンネツコート下塗には溶剤系(荷姿:15kg)もあります。最寄りの当社営業部署までご相談ください。



## 用途

- コンクリート・モルタル・金属面の塗装
- 複層仕上塗材のトップコート
- 防水形複層仕上塗材のトップコート
- スレート板、窯業系サイディングボード、無機ボードなどの塗装
- PC板・コンクリートパネルなどの塗装
- 改修工事のトップコート

## 荷姿

- 水性パラサーモ外壁用……16kg、4kg
- NTダンネツコート下塗……15kg
- NTダンネツコート……10kg
- シルビアWプライマー……16kg
- シルビアWEプライマー A液……8kg
- // // B液……8kg
- シルビアサーフ……16kg

## 標準色 (24色)

- |          |          |          |
|----------|----------|----------|
| ● R-804P | ● R-815P | ● R-834P |
| ● R-805P | ● R-818P | ● R-839P |
| ● R-806P | ● R-819P | ● R-840P |
| ● R-807P | ● R-820P | ● R-841P |
| ● R-808P | ● R-821P | ● R-843P |
| ● R-809P | ● R-822P | ● R-845P |
| ● R-810P | ● R-828P | ● R-847P |
| ● R-814P | ● R-829P | ● R-849P |

### 「水性パラサーモ外壁用」取り扱い上の注意事項

(よく読んでご使用ください)

- 施工中、乾燥中とともに換気を充分に行ない、ミストや蒸気を吸い込まないようにしてください。
- 取り扱い作業中、容器からこぼれないよう注意してください。こぼれた場合は、直ちに布やウエスで拭き取るか、砂などを散布したのち処理してください。
- 容器はつり上げないでください。止むを得ずつり上げるときには、適切なつり具で垂直に持ち上げ、落下に充分注意してください(偏荷重になると取っ手が外れ、落下する危険性があります)。
- 取り扱い後は、手洗いおよびうがいを充分に行なってください。
- 目に入った場合は、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 誤って飲み込んだ場合は、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 保管は必ずフタをして、凍結を避け、直射日光の当たらない場所を定めて保管してください。
- 子供の手の届かないところに保管してください。
- 中身を使いきってから廃棄してください。また、廃液・汚泥などは関係法規に基づき、自社で適正に処理するか、産業廃棄物処理業者に委託して処理してください。
- 詳細な内容が必要な場合は警告ラベル、または化学物質等安全データシート(MSDS)をご参照ください。

\*製品改良のため、仕様などを予告なしに変更することもあります。ご了承ください。

**【その他、ご不明な点がございましたら、最寄りの営業所へお問い合わせください】**

## 日本特殊塗料株式会社

### ■お問い合わせ先

東京営業所 〒114-8584 東京都北区王子5-16-7 ☎(03)3913-6203 ●FAX(03)3913-6323  
 平塚営業所 〒254-8503 神奈川県平塚市長瀬1-10 ☎(0463)23-2135 ●FAX(0463)23-3739  
 名古屋営業所 〒472-0006 愛知県知立市山町東並木北12 ☎(0566)81-8111 ●FAX(0566)81-8124  
 大阪営業所 〒564-0062 大阪府吹田市垂水町3-28-10 ☎(06)6386-8492 ●FAX(06)6338-3560  
 広島営業所 〒739-0025 広島県東広島市西条中央4-3-13 ☎(082)423-8231 ●FAX(082)423-8256  
 福岡営業所 〒849-0112 佐賀県三養基郡みやき町江口4726 ☎(0942)89-5766 ●FAX(0942)89-5762  
 特販部 〒114-8584 東京都北区王子5-16-7 ☎(03)3913-6147 ●FAX(03)3913-6250

■塗料事業本部 〒114-8584 東京都北区王子5-16-7 ☎(03)3913-6153 ●FAX(03)3913-6236

- 日本特殊塗料ホームページ <http://www.nttoryo.co.jp/>
- ネットク・アメニティシステム連合会ホームページ <http://www.e-toso.net/>

### ■代理店



本カタログは、環境保全のため、用紙には古紙配合率100%再生紙を、印刷インキには大豆インキを使用しています。このSOY INKマークは米国大豆協会承認マークです。

SPG-1206J-[-]#2 [2006年12月作成]